

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2015年4月 相談集計報告

○全体の特徴

■前年同月と比べ女性からの相談が、46件、3.1ポイント増加した。雇用形態別では、パート、アルバイトからの相談が件数、割合とともに増加した。年代別では、50代からの相談が4.8ポイント増加した。

■業種別では、「製造業」が16.3%と最も多く、次いで「サービス業」(13.9%)「卸売・小売業」(15.2%)となっている。相談内容では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」に関する相談が、依然として上位に入っている。

■具体的な相談では、「4月1日に入社したばかりだが、先輩から仕事は教えないから自分でやってと言われていたり、シフトに名前を入れてもらえないなどのいじめを受けている」「新卒で入社したが、会社からこの仕事に向いていないという理由で解雇通告を受けた」「労働時間は、8時から20時と言われていたが、実際は23時頃まで働かされる。雇用契約書はもらっておらず、入社して3ヶ月は、試用期間のため残業代はないと言われている」など、入社早々仕事で悩む新入社員からの相談が散見された。

		2015年		2014年			
集計対象期間		4月1日～4月30日		4月1日～4月30日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,208		1,220			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	620	52.5%	男性	644	55.6%	
	女性	561	47.5%	女性	515	44.4%	
年代 (不明除く)	10代	10	1.1%	10代	12	1.3%	
	20代	114	12.5%	20代	122	13.7%	
	30代	235	25.8%	30代	199	22.4%	
	40代	275	30.2%	40代	323	36.3%	
	50代	201	22.0%	50代	153	17.2%	
	60代	69	7.6%	60代	68	7.6%	
	70代	8	0.9%	70代	13	1.5%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	580	51.0%	正社員	590	51.1%	
	パート	176	15.5%	パート	142	12.3%	
	アルバイト	74	6.5%	アルバイト	62	5.4%	
	派遣社員	71	6.2%	派遣社員	77	6.7%	
	契約社員	121	10.6%	契約社員	132	11.4%	
	嘱託社員	17	1.5%	嘱託社員	12	1.0%	
	臨時・非常勤職員※	3	0.3%				
	その他	95	8.4%	その他	139	12.0%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	135	16.3%	サービス業	159	17.8%
	2位	医療・福祉	127	15.4%	製造業	134	15.0%
	3位	卸売・小売業	126	15.2%	医療・福祉	134	15.0%
	4位	サービス業(他に分類されないもの)	115	13.9%	運輸業	94	10.5%
	5位	運輸業	75	9.1%	卸売・小売業	87	9.7%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ※	139	11.6%	解雇・退職強要・契約打ち切	148	12.6%
	2位	解雇・退職強要・契約打ち切	121	10.1%	セクハラ・嫌がらせ	109	9.3%
	3位	雇用契約・就業規則	103	8.6%	就業規則・雇用契約	95	8.1%
	4位	退職金・退職手続	72	6.0%	退職金・退職手続	79	6.7%
	5位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	71	5.9%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	76	6.5%

※の部分は、2014年6月から表記を変更しました。